

喀痰吸引等研修【出前講座】 2026年 10月期生（佐伯会場）

日 程	時 間	目 次		科 目				
1日目 10月2日(金)	9:00～17:30 (7.5時間)	9:00～9:10		オリエンテーション				
		第Ⅰ部	第1章	1・介護職員と医療的ケア 2・介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度				
			第2章	1・保健医療に関する制度 2・医療的行為に関係する法律 3・チーム医療と介護職員との連携				
			第3章	1・喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 2・救急蘇生法 (確認テスト)				
2日目 10月9日(金)	9:00～17:00 (7時間)	第Ⅰ部	第4章	1・感染予防 2・職員の感染予防 3・療養環境の清潔、消毒法 4・滅菌と消毒				
			第5章	1・身体、精神の健康 2・健康状態を知る項目(バイタルサインなど) 3・急変状態について				
3日目 10月16日(金)	9:00～17:00 (7時間)	第Ⅱ部	第1章	1・呼吸のしくみとはたらき 2・いつもと違う呼吸状態 3・喀痰吸引とは 4・人工呼吸器と吸引 5・子どもの吸引について (確認テスト)				
				6・吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 7・呼吸器系の感染と予防(呼吸と関連して) 8・喀痰吸引により生じる危険、事後の確認 9・急変・事故発生時の対応と事前対策				
				第2章	1・喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 2・吸引の技術と留意点 3・喀痰吸引にともなうケア 4・報告および記録			
					第3章	介護職員等による喀痰吸引のケア実施の手引き (確認テスト)		
4日目 10月23日(金)	9:00～17:00 (7時間)	第Ⅲ部	第1章	1・消化器系のしくみとはたらき 2・消化・吸収とよくある消化器の症状 3・経管栄養法とは 4・注入に関する知識 5・経管栄養実施上の留意点 6・子どもの経管栄養について (確認テスト)				
5日目 10月30日(金)	9:00～17:00 (7時間)			第1章	7・経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 8・経管栄養に関する感染と予防 9・経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 10・急変・事故発生時の対応と事前対策			
					第2章	1・経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 2・経管栄養の技術と留意点 3・経管栄養に必要なケア 4・報告および記録		
						第3章	介護職員等による経管栄養のケア実施の手引き (確認テスト)	
6日目 11月6日(金)	9:00～17:00 (7時間)	第Ⅳ部	デモ講義	・(午前)喀痰吸引デモ講義 ・(午後)経管栄養デモ講義				
7日目 11月13日(金)	9:00～17:30 (7.5時間)		評価試験	評価試験(筆記テスト30問 4肢択一問題) 面接 ・演習(救急蘇生)1回以上シュミレーターを用いて演習 ・デモ講義(喀痰吸引・経管栄養)				
8日目 11月20日(金)	9:00～16:00 (6時間)	評価試験 演 習	種類	実施(評価)回数	評価回数	介護職員が、痰の吸引をシュミレーターを用いて演習でき、一人で実施できること		
			痰の吸引	口腔内の喀痰吸引	5 回 以上			
				鼻腔内の喀痰吸引	5 回 以上			
				気管カニューレ内部の喀痰吸引	5 回 以上			
9日目 11月27日(金)	9:00～16:00 (6時間)	評価試験 演 習	経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5 回 以上	介護職員が、経管栄養をシュミレーターを用いて効果的に演習でき、一人で実施できること		
				経鼻経管栄養	5 回 以上			

※ 座学50時間・演習12時間(62時間)

2ヶ月コース(9日間)

【研修会場】 佐伯市特別養護老人ホーム 豊寿苑 (住所) 佐伯市弥生大字井崎1765番地

【大分県登録研修機関】 株式会社 GARYU ケアサポート学院大分校

(連絡先) 〒870-0127 大分県大分市森町598-3 ライトハウス2階

TEL :097-547-8341 FAX: 097-547-8342